

理数科1年生 自然科学入門 I

iC インキュベーションラボの時間に自然科学入門講座 I (フィールドワーク講演会)(6月20日(木))を実施しました。この講演会の目的は、理数科1年生の蒜山研修に向けて、自然科学研究の研究手法の一つであるフィールドワークについての講演をとおして、自然科学研究に係る意欲の高揚と、態度の育成を図るものです。

講師は、岡山理科大学理学部動物学科の小林秀司先生にお願いしました。先生は南米の霊長類の専門家でもあり、実際にフィールドで状況調査や生態観察を行った経験を説教してくださいました。特に、最近では地域域の動物たちの保全活動などをされています。ヌートリアの研究に関しては進んだ研究をされています。

理数科の生徒たちは、小林先生のお話から、蒜山でのフィールドワークについて興味をもってくれたでしょうか。



一宮コンピテンシーエレメンタリープログラム (iCEGP)

令和元年7月17日(水)の2, 3, 4限(9:35~12:10)に、1年生対象で「一宮コンピテンシーエレメンタリーグローバルプログラム (iCEGP)」を本校で行いました。講師として、岡山大学から10人の留学生に来ていただきました。

生徒10人と1人の留学生がグループとなり、英語でディスカッションを行いました。普段の授業ではなかなかできない経験を通じて、生徒は新たな目標を持ったり、現状の自分の力不足を実感したり、異文化理解の観点からの気づきを得たり等たくさんの学びがあり、大変充実した時間となりました。

